

「泊まって楽しむ」・「鉄道でめぐる」モニターツアーの参加者を募集します
 ～千葉市・市原市のグリーンエリアを訪れて、見て、感じて～

千葉市と市原市では、首都圏在住の20～30代女性をメインターゲットに、「都内ではできないプチ・プレミアムな自然体験を楽しむ」というコンセプトのもと、千葉市若葉区、緑区、市原市（以下、グリーンエリア）での新しい「過ごし方」を提案し、WEBサイト「Wakami-hara」(<https://green.chibacity-ta.or.jp/>)を中心にグリーンエリアの魅力を発信しています。

このたび、2市に広がるグリーンエリアの観光スポットを実際に巡り、魅力を体感してもらうためのモニターツアーを実施することとし、参加者の募集を開始しますので、お知らせします。

1 モニターツアー事業概要

(1) 目的

- ア 宿泊を伴うモデルコースの検証を行い、市内滞在時間の増の可能性を探ります。
- イ 車がなくても楽しめるグリーンエリアとしての魅力を発信するため、鉄道を主な移動手段としたツアーを実施し、来訪に対するハードルの解消を図ります。

台風15号の影響により、現在も一部地域で停電などが続く状況ではありますが、そのような中でも、市外の皆様にご来訪いただき、観光を楽しんでいただくことによって、少しでもこの地域の活性化につながればと考え、予定どおり本モニターツアーを執行することとしました。

(2) ツアー内容

- ア 「泊まって楽しむ千葉市・市原市ツアー」（令和元年11月16日（土）・17日（日）開催）
 2日間かけてじっくりと2市を堪能するツアーです。ピーナッツバターづくりやBBQ、里山散策など、体験コンテンツをメインにグリーンエリアのたくさんの魅力が詰まった内容です。



落花生からバターを手作り



宿泊先のフォレストビレッジ



みつろうキャンドル作り

【主な内容・スポット】

《1日目》

- ・ピーナッツバターづくり
- ・レストラン MEGUMI（ランチ）
- ・ホキ美術館
- ・いちじくのコンポートづくり
- ・昭和の森フォレストビレッジにてBBQ

《2日目》

- ・朝ヨガ体験 ※希望者のみ
- ・みつろうキャンドルづくり
 （ONE DROP FARM）
- ・いちはら里山カフェ（ランチ）
- ・いちはらクオードの森

イ 「鉄道でめぐる千葉市・市原市ツアー」（令和元年11月23日（土・祝）開催）

千葉市にある「千葉都市モノレール」と市原市にある「小湊鉄道」。この代表的な2つの鉄道を軸にめぐる日帰りツアーです。



千葉都市モノレールで空中散歩



上総大久保駅のイチョウと小湊鉄道
（提供：市原市観光協会）



加曽利貝塚ではイボキサゴを使用したお弁当ランチも

【主な内容・スポット】

- ・千葉都市モノレール乗車（千葉駅～動物公園駅間）
- ・千葉都市モノレール車両基地見学
- ・加曽利貝塚（火おこし体験と史跡内見学・ランチ）
- ・小湊鉄道乗車体験（上総牛久駅～上総大久保駅間）
- ・史跡上総国分尼寺跡展示館及び復元建物（施設見学・更級日記衣装装着体験）
- ・小湊鉄道飯給駅近くにある「Toilet in Nature（自然の中のトイレ）」の鑑賞と写真撮影

(3) 募集人員・参加費

各ツアーとも20名程度・無料

(4) ツアー発着場所

JR千葉駅

(5) 対象者

ア 都内在住の20～30代女性

イ 本事業趣旨をご理解いただき、アンケート等にご協力いただける方

※詳細及びその他条件はホームページ (<https://rurubu.jp/andmore/article/8789>) よりご確認ください。

(6) 申込方法

ア ホームページ (<https://rurubu.jp/andmore/article/8789>) にアクセスいただき、申込フォームよりお申込みください。

【募集期間】9月25日（水）～10月20日（日）23時59分まで

イ 同行者は3名まで登録可能です。

ウ 応募者多数の場合には抽選を実施し、当選または落選の結果を10月28日（月）までに電話もしくはメールにて代表者に連絡します。

(7) 留意事項

台風15号の被害状況及び今後の復旧状況によっては、内容の一部変更が生じる可能性があります。

2 その他

(1) 事業形態

千葉市、市原市の補助事業として、公益社団法人千葉市観光協会が本事業を担っています。

(2) 問合せ先

ア 本事業に関すること

公益社団法人 千葉市観光協会 【担当】藤嶋 【電話】043-242-0007

イ ツアーの申し込みに関すること

株式会社 JTBパブリッシング 【担当】伊藤 【電話】03-6888-7822